

メールソフト設定マニュアル

【目次】

メールの設定情報	2
メールソフトに設定する設定情報.....	2
メールアカウントを確認する.....	2
主なメールソフトの設定方法	3
Microsoft Office Outlook の設定.....	3
Outlook Express の設定.....	6
Becky! Version 2 の設定.....	10

メールの設定情報



メールソフトに設定する設定情報



【メールソフトへの設定情報】

受信メール (POP)	mail.お客様のドメイン 例) mail.wield.jp
送信メール (SMTP)	mail.お客様のドメイン 例) mail.wield.jp
メールアカウント	管理者サイトで確認
メールパスワード	設定したパスワード
ポート番号 (SMTP)	587

WIELD のメールサービスをご利用の場合、SMTP 認証に対応したメールソフトが必要となりますので、SMTP 認証に対応したメールソフトをご利用ください。

(※)WIELD では迷惑メール業者による大量迷惑メール送信を制限するために、送信者認証機能(SMTP 認証)を採用しています。



メールアカウントを確認する



管理者サイトよりメールアカウントを確認する。下記画面ではメールアカウントは「w0000001.info」です。

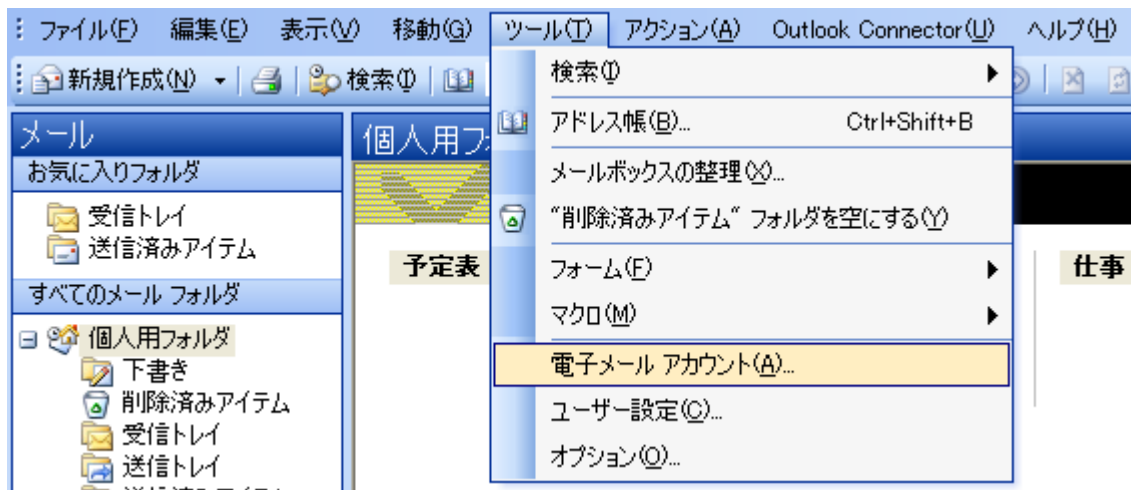
処理	<input checked="" type="radio"/> 更新 <input type="radio"/> 削除	ステータス	新規申請中
メールアドレス	info@shlab.jp		
メールアカウント	w0000001.info		
現在のパスワード	<input type="password"/>		
変更パスワード	<input type="password"/>		
変更パスワード(確認)	<input type="password"/>		

メールアカウントは、「WIELD サービス設定情報」に記載されている「WIELD 番号(w+7 桁の数字) + 「.(ドット)」 + 「メールアドレスの@(アットマーク)より前の文字」です。

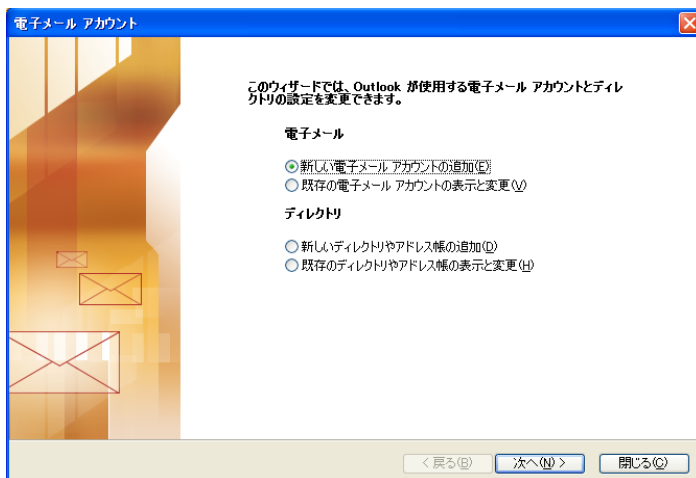
主なメールソフトの設定方法

Microsoft Office Outlook の設定

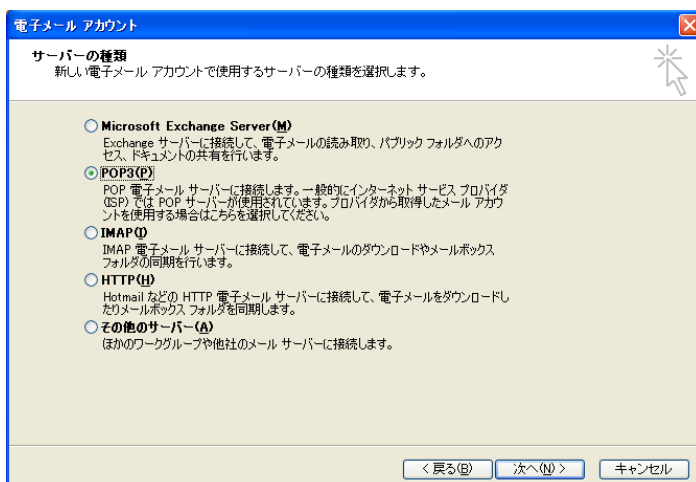
①「ツール」→「電子メールアカウント」をクリック



②「新しい電子メールアカウントの追加」を選択して「次へ」をクリック



③「POP3」を選択して「次へ」をクリック



④電子メールアカウント画面の各項目を入力し、「詳細設定」ボタンをクリック

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前 (N): テスト 太郎
電子メール アドレス (E): info@shlab.jp

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3) (S): mail.shlab.jp
送信メール サーバー (SMTP) (S): mail.shlab.jp

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名 (N): w00000001.info
パスワード (P): *****
 パスワードを保存する (R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (S)

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト」をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト (T)...

詳細設定 (M)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

⑤インターネット電子メール設定画面の「送信サーバー」タブを選択し、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」をチェックし、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (S)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する (U)

次のアカウントとパスワードでログオンする (L)

アカウント名 (N):
パスワード (P):

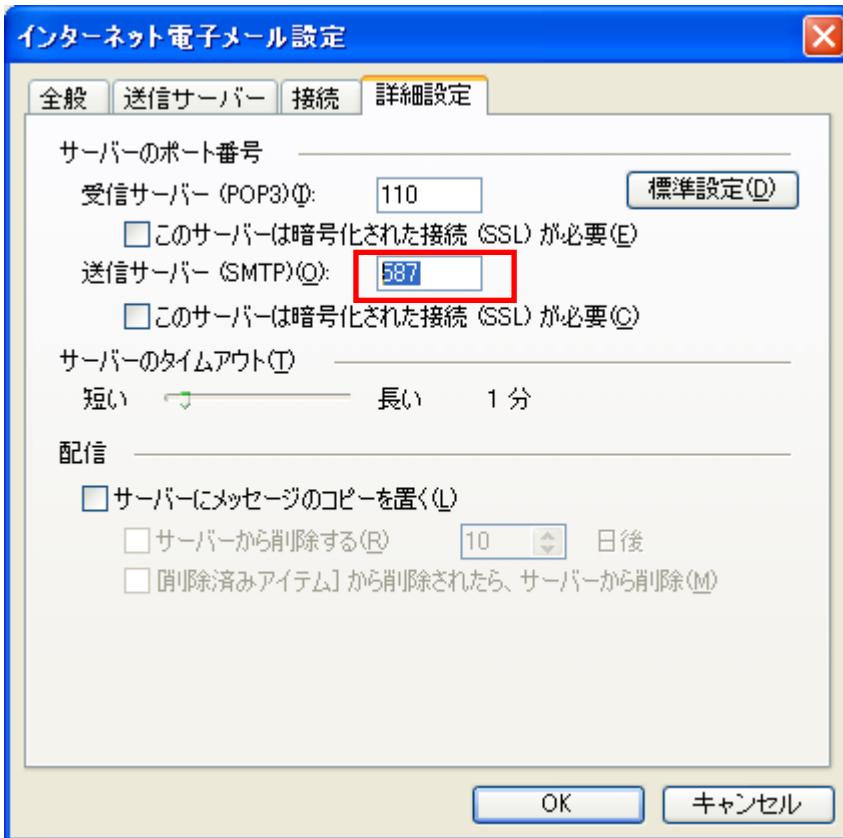
パスワードを保存する (R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (S)

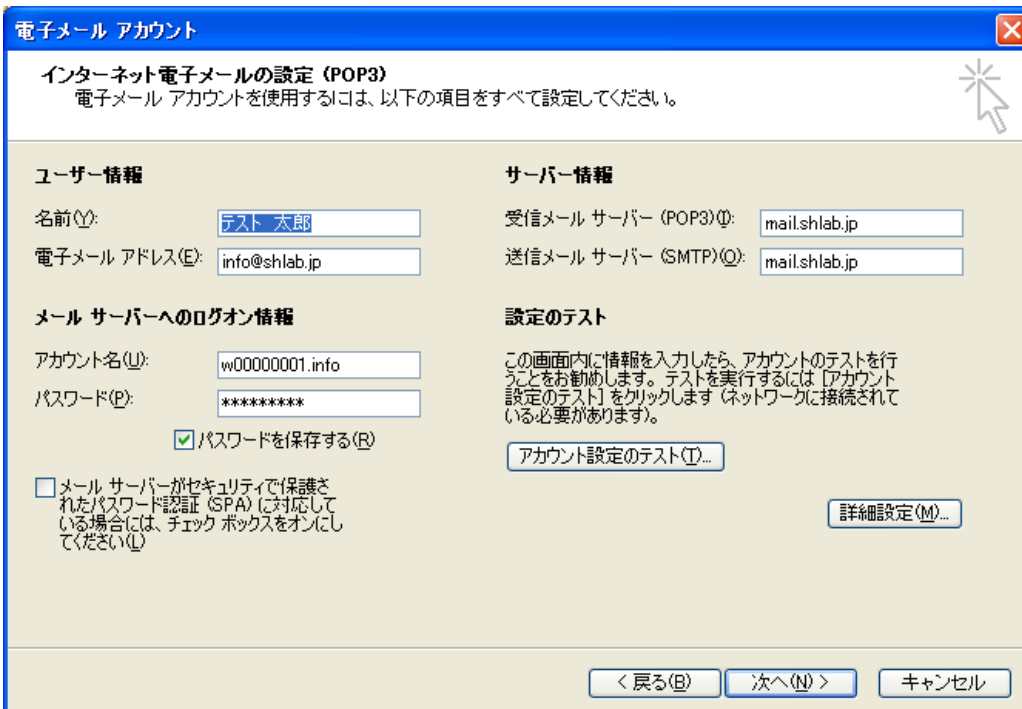
メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする (O)

OK キャンセル

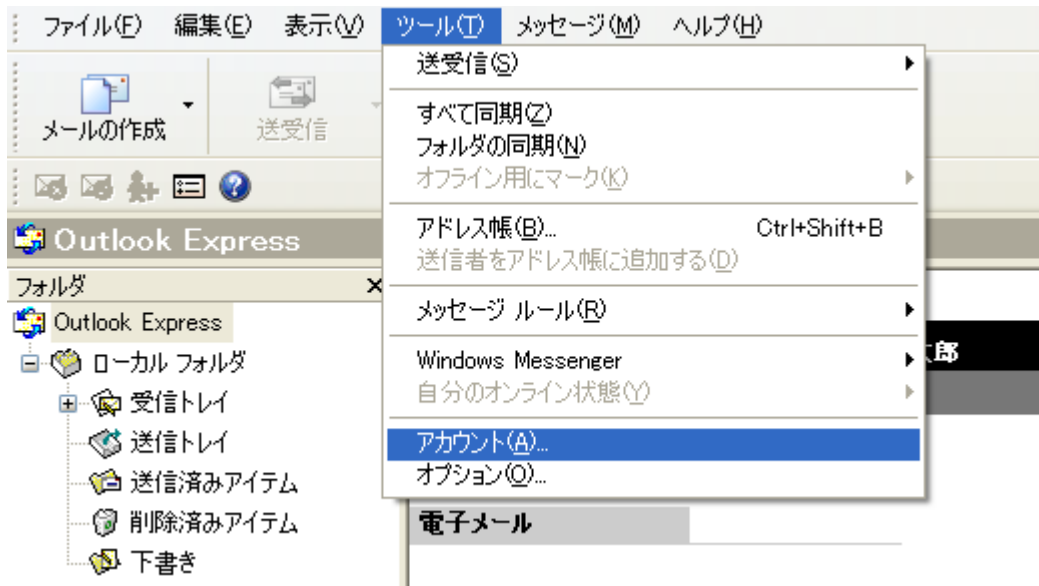
⑥「詳細設定」タブを選択し、「送信サーバー (SMTP)」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「OK」をクリック



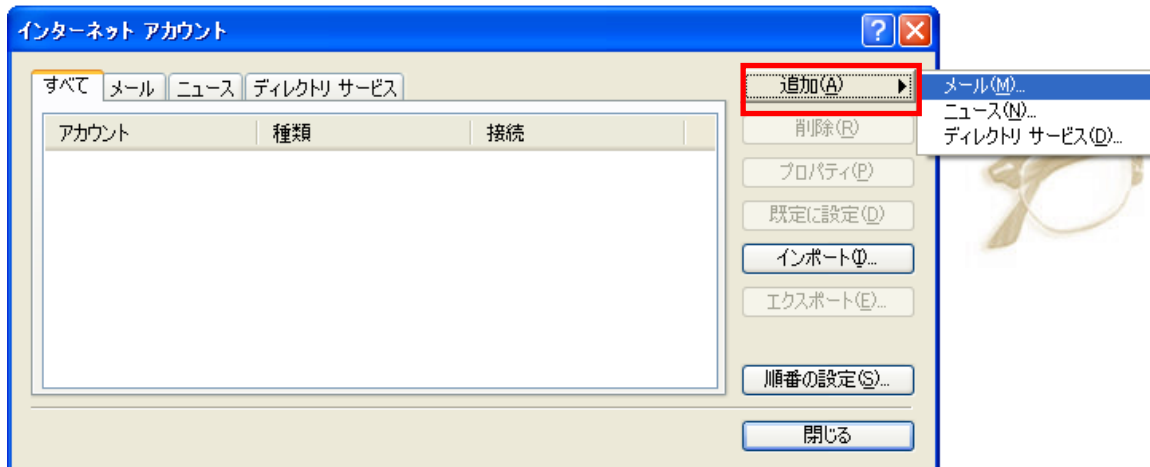
⑦「次へ」をクリックして完了



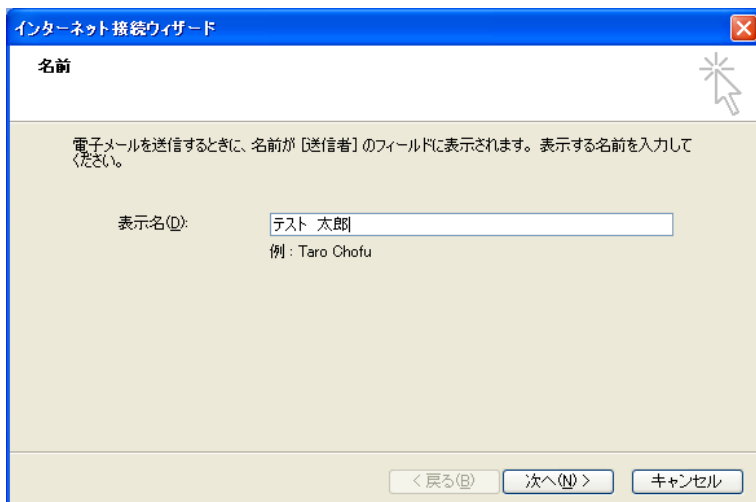
①「ツール」→「アカウント」をクリック



②「追加」をクリックし、一覧の中の「メール」をクリック



③メールを送信するときに相手に表示する送信者名(表示名)を入力し「次へ」をクリック

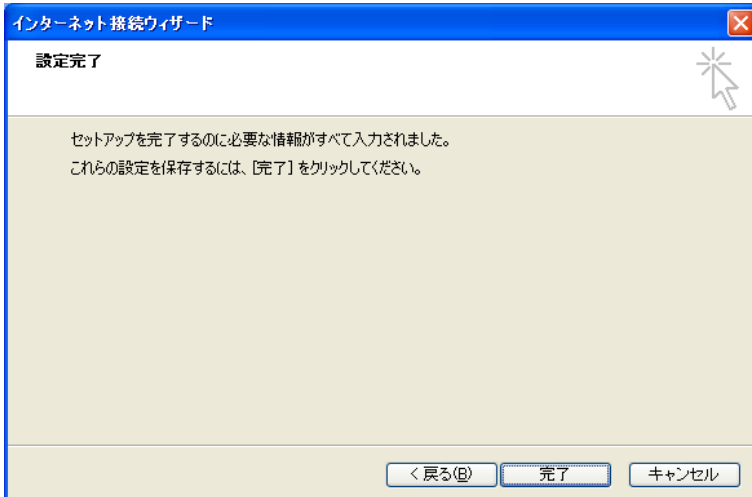


④管理者サイトで表示しているメールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリック

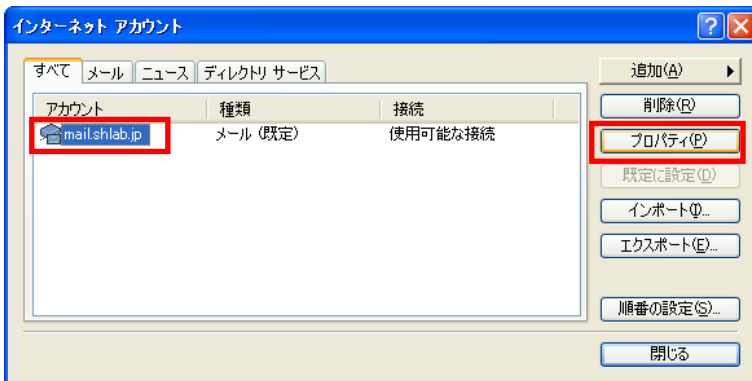
⑤受信メール、送信メール項目に【メールソフトへの設定情報】に記載している「mail.shlab.jp」を入力し、「次へ」ボタンをクリック

⑥管理者サイトで表示しているメールアドレスとパスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

⑦「完了」ボタンをクリック

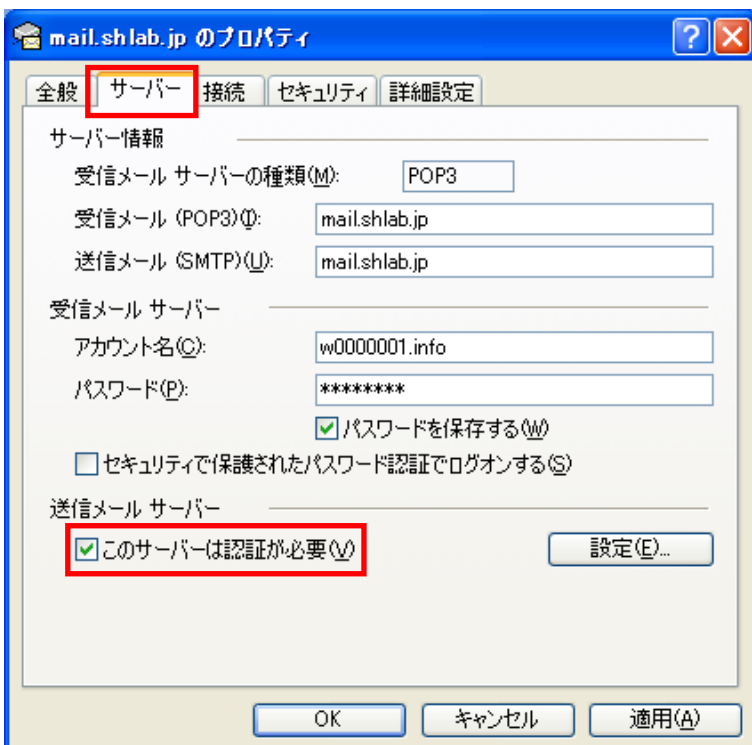


⑧表示されているインターネットアカウント画面で、追加したアカウントを選択し、プロパティをクリック

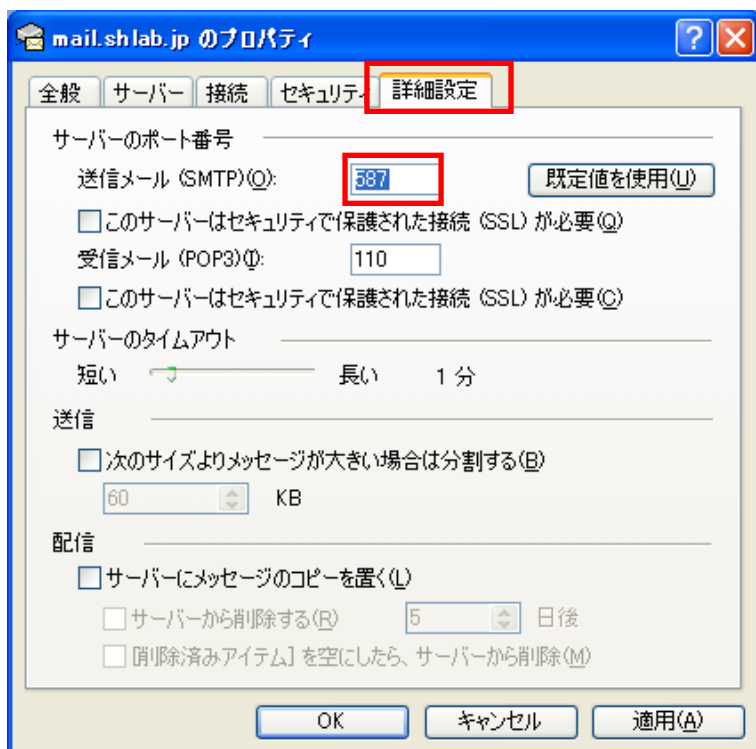


※この画面が表示されていない場合は、手順①の「ツール」→「アカウント」をクリック

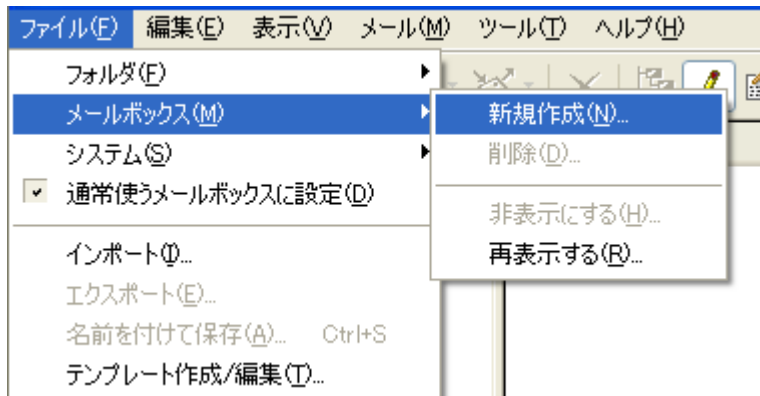
⑥「サーバー」タブを選択し、「このサーバーは認証が必要」をチェック



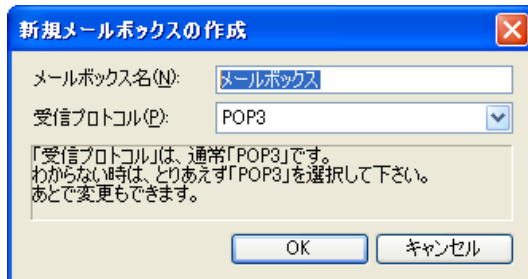
⑥「詳細設定」タブを選択し、「送信メール(SMTP)」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「OK」をクリックして設定完了



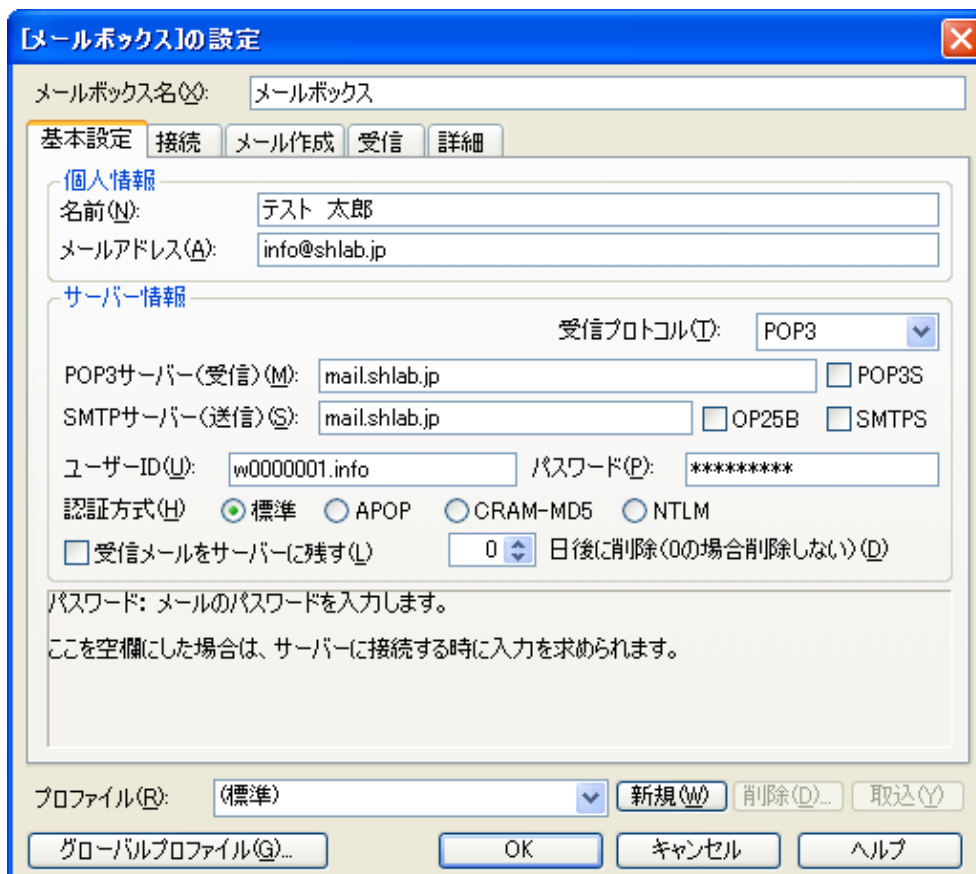
①「ツール」→「メールボックス」→「新規作成」をクリック



②「メールボックス名」を入力し、「OK」をクリック



③メールボックスの設定画面の「基本設定」タブを選択し、各項目を入力



④「詳細」タブを選択し、「サーバーのポート番号・SMTP」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「SMTP認証」をチェックし「OK」をクリックし、完了

The screenshot shows the 'Mailbox Settings' dialog box with the 'Details' tab selected. The 'Server Port Number' section has the SMTP port set to 587. The 'SMTP Authentication' section has the 'SMTP Authentication' checkbox checked, with 'CRAM-MD5' and 'LOGIN' also checked. The 'IMAP Authentication' section has 'ESMTP' checked. The 'IMAP' section has 'Trash', 'Draft', and 'Sent' folders set. The 'Profile' section shows the standard profile selected.

Mailbox Name: メールボックス

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

サーバーのポート番号

SMTP: 587 (標準: 25)

POP3: 110 (標準: 110)

IMAP4: 143 (標準: 143)

SSL/TLS関連

受信用(Q): デフォルト

送信用(Q): デフォルト

証明書を検証しない(S)

クライアント証明書を使用(F) ...

SMTP認証

CRAM-MD5 LOGIN PLAIN

ユーザーID(U):

パスワード(Q):

※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用

認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A)

ESMTPを使用(K) (SMTP認証には必須)

IMAP関連

IMAPフォルダ: 接続時にフォルダの未読数を更新(V)

ごみ箱をサーバー上に置く(T) ごみ箱のファイル名: Trash

草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のファイル名: Draft

送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのファイル名: Sent

拡張ネームスペースをフォルダ表示(H)

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ